会議結果

会議名	令和5年度 第1回西尾市地域公共交通活性化協議会
日時	令和5年6月15日(木) 午前10時00分~午後0時10分
場所	西尾市役所 22AB会議室 (2階)
出席者	西尾市地域公共交通活性化協議会委員 18名 事務局 5名 欠席:愛知県都市・交通局交通対策課 石屋委員
傍聴者	6名
議事	

1開会・あいさつ

- ○事務局
 - ・あいさつ
 - 配布資料確認
- ○松尾会長
 - ・地域公共交通活性化再生法の改正が3月に可決された。利便増進事業などが改正されている。 従来のフィーダー・幹線系統に当てはまらない補助の仕組みなどもある。活用をしていきたい。
- ○酒井代理(愛知運輸支局)
 - ・「活発で良い議論ができる会議のために」パンフレットについて説明。
- ○事務局
 - ・委員の半数以上の出席により会議成立

2議題

(1) 令和4年度収支決算及び実績報告について(協議事項)

- ○事務局
 - 資料1-1~2により説明。
- ○稲垣委員(民生委員児童委員協議会)
 - ・「活発で良い議論ができる会議のために」のパンフレットや資料の用語がわかりにくいので注釈 等をつけてほしい。
- ○潮田委員(大興タクシー株式会社)
 - ・イベントの参加人数実績は口頭説明ではなく資料の中に記載してもらいたい。
- ○松尾会長
 - ・貸切列車企画や絵画コンクールの作品の車内展示は、一過性のイベントとしてではなく、継続 してやっていただきたくとよいと思う。

(決議)全員承認

※議題1、2、3は関連があるため承認は議題3終了後に一括とした。

(2) 令和5年度事業計画及び当初予算について (協議事項)

- ○事務局
 - 資料2により説明。
- ○近藤委員代理(西尾警察署)
 - ・事業①-1-1で、レンタサイクルに関することで、今年の4月に自転車運転者のヘルメット着用が努力義務化されたが、ヘルメットの貸出は行っているのか。
- ○事務局
 - ・現状は貸出していないが、一緒に事業を行っている蒲郡市と協議中。

○松尾会長

・今年度は、電車内にこどもの絵(絵画コンクール)の掲示は行うか。

○事務局

・企画列車の運行に合わせて計画中である。昨年は1編成だったが2編成でできないか名古屋鉄道と協議中。

○松尾会長

- ・電車がないとできないイベントなのでぜひ行ってほしい。
- ○稲垣委員(民生委員児童委員協議会)
 - ・上横須賀のロータリー整備は予算にないが、やる予定なのか。

○事務局

・協議会での取り組みではなく、市全体の取り組みとして挙げたものである。予算確保について は今後必要になる可能性はあるが、現状の協議会予算にはない。

○松尾会長

・レンタサイクルの整備や待合環境の整備などは社資本などを使うことはできるか。

○岡本委員代理(愛知運輸支局)

・断定はできないが可能性はある。

○松尾会長

- 活用をしていただきたい。
- ○鈴木委員(名鉄東部交通労働組合)
 - ・上横須賀のロータリー整備について、様々な駅のロータリーの使いやすさなどの検証は行って いるのか。

○事務局

・現時点では設計段階ではないため行っていないが、段階が進めば必要になると思う。

○松尾会長

・コミュニティバスなどの意見を反映しなかったロータリーの例もあるので、今後の協議会で情報提供してもらいたい。

○潮田委員(大興タクシー株式会社)

- ・協議会の事業の範囲はどこまでなのか。
- ・協議会事業であれば予算と事業の関連付けを分かるようにしてほしい。

○事務局

- ・西尾市では、コミュニティバスの運行費を除き、公共交通の個別具体的な事業は協議会予算で 行っている。
- ・名鉄西尾蒲郡線に関することは別の協議会がある。ロータリーなどハードの部分は市が行う。
- ・予算と事業計画の関連付けが分かりにくくなっている点は改善したい。事業単位で把握できる ように努めたい。

○松尾会長

・一色地区の持続可能な公共交通のあり方について結論を出す上で、どのような調査を行う予定か。

○事務局

- ・利用者実態を明らかにするため、現在アンケート調査を実施している。個別具体的なニーズや 動向などを把握する。
- ・地域住民に対しては、デマンド、タクシー、バスとタクシーのハイブリッドなど様々なモード について研究し知見を深めていただき、意思決定していく。

○松尾会長

・次回の会議でスケジュール感や詳細などは分かりそうか。

○事務局

・次回ではまだ協議中であると思うが、ある程度は明らかにしていきたい。

(決議) 全員承認

※議題1、2、3は関連があるため承認は議題3終了後に一括とした。

(3) 夏休み「おでかけきっぷ」企画について(報告事項)

- ○松尾会長
 - グリスロについてもご説明いただきたい。
- ○事務局
 - ・資料3について説明
- ○服部委員(交流共創部佐久島振興課)
 - ・グリスロ実証実験走行ルート(案)について説明
- ○潮田委員(大興タクシー株式会社)
 - ・グリスロの車両は自動運転か。
 - ・運行前点検などはどうなっているか
- ○服部委員(交流共創部佐久島振興課)
 - ・地域おこし協力隊(佐久島居住の市職員)が車両を運転する。
 - 運行前のアルコールチェックは行う。
 - ・本日、担当職員初めてグリスロ財団とて現地打合せをしているため、詳細は把握できていない。
- ○松尾会長
 - ・詳細が分かれば次回の会議で
- ○大竹委員(名鉄東部交通株式会社)
 - ・おでかけきっぷはコミュニティバスだけでやればよいのではないか。種類を増やせばその分費 用がかかり規模感が小さくなる。
- ○事務局
 - ・日常的に使っていない人たちにも使ってもらいたいこと、コミュニティバスだけでは旧西尾市 と一色町のみに限られてしまう。
- ○潮田委員 (大興タクシー株式会社)
 - おでかけのモデルコースなどはパンフレットに書かれているか。
- ○事務局
 - ・記載する予定である。
- ○鈴木委員(名鉄西尾・蒲郡線応援団)
 - ・今年度から小中高公立学校の教育現場では11月21~27日を愛知県民ウィークのうち平日1日を学校休養日とし、西尾市では24日(金)が該当する。今年度は難しいと思うが、おでかけきっぷのような企画をこの期間まで延長し、文化財等にふれあう機会を設けることをお願いしたい。
- ○事務局
 - 検討したい。
- ○松尾会長
 - ・移動の面をサポートすれば、教育機関も公共交通も win-win の関係になる。
- ○近藤委員代理(西尾警察署)
 - ・グリスロについて、実証実験となると道路使用許可が必要になる場合があると思うが、確認しているか。
- ○服部委員(交流共創部佐久島振興課
 - ・確認し、ご連絡する。

- ○大野委員(名鉄バス株式会社)
 - ・おでかけきっぷなどの企画切符は他市町でも実施されているが、コミュニティバスだけで実施 し、鉄道や民間路線バスは対象外のことが多い。公共交通全体を見た企画切符は革新的である。 課題などはあると思うが、都度精査して次年度以降も実施してほしい。
- ○松尾会長
 - ・半田市もやっていたが、鉄道は除外されていた。鉄道が含まれているのは画期的。
- ○稲垣委員(民生委員児童委員協議会)
 - ・おでかけきっぷの対象者は小学生となっているが親子で利用するというのが前提か。
- ○事務局
 - ・親子セットでの利用に限る。夏休みの思い出作りなどを想定している。

(4) 西尾交通株式会社に対する処分について (報告事項)

- ○事務局
 - 資料4により説明。
- ○村松委員代理(愛知県タクシー協会、西尾交通株式会社代表取締役)
 - ・管理が杜撰でご迷惑をお掛けし大変申し訳ない。

(質疑なし)

(5) 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について(報告事項)

- ○事務局
 - 資料5により説明。

(質疑なし)

3その他

・第2回協議会開催日は8月下旬を予定。

4 閉会

以上